

東京都は、こどもの笑顔があふれる社会をつくります



こどもが自分らしく 健やかに成長できる

こどものために何がベストかを こどもと一緒に考えます

社会全体がこどもを 大切にしている

社会全体で「こどもを大切にする」 気持ちを広げていきます

安心して 子育てができる

子育て世代を ずっとサポートします

主役であるこどもの意見を大切にしていきます

みんなの身近な場所で 声をきいています





アンケートで みんなの意見をきいています

都庁の職員が 小学校に出かけて いろいろなテーマで 授業します





東京都こども基本条例を知ろう

こどもは社会の一員です。こどもはたくさんの権利を持っています。 こどもだけが持つ権利もあります。こどもの権利が大切にされ、 みんなが幸せに過ごせるように、東京都こども基本条例ができました。

※「条例 | とはまちの約束事です。

こどもの幸せが 一番

大人はこどもに 最も良いことは何か ということを、 第一に考えます。

こどもはかけがえのない存在 権利の主人公

じゅぎょう 授業の様子

こどもにはこどもの権利があります。 誰もが持っている、当たり前の権利があります。 こどもの権利は 大切にされなければならないものです。

こどもの意見は 大切にされます

こどもの意見は、価値あるもの、 草いものです。 大人はこどもの意見に しっかり向き合います。

こどもの声や思いを今後のアクションへつなげていきます

遊び場についての声

ボール遊びが できる場所が もっと増えてほしい

> 他の学年の人と いっしょに遊べる 場所がほしい

車いすの人とも遊べる 公園がほしい

プレーパーク のような公園が もっと家の近くに できるといい

今後の アクション 誰もがのびのびと自由に遊べる場所を増やします



学習環境についての声

英語で、外国人の方と 話せるようになりたい

日本語が 上手じゃないので 話すのが 恥ずかしい フリースクールでは、 自分のペースで 勉強できる

今後の アクション みんなの学びたい気持ちを 応援します



悩みの相談についての声

誰にも言えないことを 相談できる 場所がほしい

ちゃんと きいてくれると スッキリする 気楽にインターネットで相談できたらいいな

今後の アクション

こまった時に、気軽に相談できるようにします

3

こどもを 大切にする 社会へ!

いろいろな方法で 気軽に相談できる



こどもの不安や悩みをサポートします

こどもアンバサダーの
th やま きらり
村山輝星さん

こどもの笑顔がいっぱいのまちを実現

社会全体で こどもの笑顔を た援します

こどもの 「遊びたい」を 全力で応援 事故から守られ 思い切り チャレンジできる こまったときに、 頼れる人や場所がある

子育で世代をおります。応援します

学童クラブが 利用しやすくなる

お金の心配をせずに 安心して学べる





海外留学のチャンスや 海外の学校との交流が増える

こどもの学びを応援します



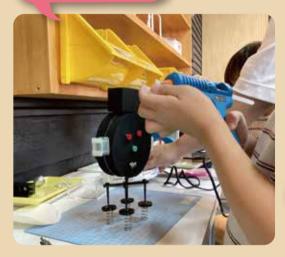
デジタルの 最先端が学べる

こどもの 「遊びたい」を 全力で応援

こどもの笑顔につながる「遊び」の環境づくり

こどもが自由にのびのびと遊べる遊び場を増やしていきます

自由工作





ボール遊び



プレーパークでの遊び





こどもたちの 「やってみたい」を実現できる 遊び場をつくります



こどもたちのアイデアで すべり台を制作



すべり台が完成!

こどもが遊ぶことの大切さをみんなに伝えていきます





タレントのつるの剛士さんが遊びの大切さや魅力を発信

7

事故から守られ 思い切りチャレンジできる

こどもを事故から守る環境づくり

学校や家で、いろいろな事故が起きています 都では、こどもの事故が起きにくい環境づくりに取り組んでいます



どうすれば、事故を予防できる?

例えば、川で遊ぶときに、ライフジャケットを 「着けない」から「着ける」に「変える」だけで おぼれることを防げるようになります

変えたいもの

川でおぼれること



変えられないもの

川の流れや深さ

変えられるもの

- ●ライフジャケットを着けること
- ●マリンシューズをはくこと
- ●こどもだけで川に 近づかないこと





何かを「変える」ことで 事故を予防することができます 「変えられるもの」が何かを考えて 取り組むことが大切

ケース1 ころぶ



ケース2 ぶつかる



何を変えれば、 エスカレーターでころばないだろう?



ココから変えてみよう!

- ●すき間に靴ひもがはさまれない
 ように気をつける
- ほかにもあるか考えてみよう

何を変えれば、 車にぶつからないだろう?



ココから変えてみよう!

- ●飛び出しは絶対にしない。 ●飛び出しは絶対にしない
- ●暗い場所でも光る反射材を身に着ける
- 情信号でも左右を確認してから 横断歩道を渡る
- ほかにもあるか考えてみよう

みんなで事故予防について 考えよう!



〈こどもの事故予防 ハンドブックのイメージ〉